

- 国際標準化活動若手交流会(第4回)の開催について
～みんなで考える「国際標準化活動の必要性」～
 - 平成19年8月22日
-

独立行政法人情報通信研究機構(理事長代行:池川 博士。以下「NICT」という。)は、我が国における情報通信分野の標準化活動の強化を目的として、企業など多くの関係者が我が国の情報通信産業強化に必須の標準化活動を円滑に進められるよう、支援の一環として若手交流会を開催しています。

若手人材の交流・育成、ベテランからのノウハウの継承を目的とする若手交流会の第4回を9月19日(水)に開催します。今回は、成功例・失敗例をふまえたグローバルスタンダード戦略に関する講演に加え、国・企業・個人にとっての標準化活動のメリット・デメリットを講師の方々・参加者を交えて議論する予定です。

<背景>

商品、サービスのグローバル市場での普及のために、研究開発・標準化活動・知財の一体的な取組みの重要性が認識されつつあります。この中で、国際標準の獲得には、継続的に国際会議等に出席し、提案や調整を行うという地道な作業を要し、知識、交渉能力なども求められてきます。こうしたノウハウは、以前は経験を積んだベテラン研究者から会議の場で継承されていましたが、最近では、標準化機関も多様化しており、若手研究者が単独で国際会議に出席する場合も多くなってきているなど、十分とは言いがたい状況にあります。

NICTでは「国際標準化活動 若手交流会」を定期的で開催し、ノウハウの継承および研究者相互間の交流促進に取り組んでいます。第4回目となる今回は、経験豊富な講師による国際標準化活動における成功例・失敗例をふまえたグローバルスタンダード戦略に関する講演に加え、パネル討論・グループ討論によるインタラクティブな形式を取り入れた参加型の交流会とします。参加者が主体的に「国際標準化活動のメリット・デメリット」について考える機会を提供し、若手研究者の交流促進を図ります。

< 広報 問い合わせ先 >

総合企画部 広報室

栗原 則幸

Tel: 042-327-6923

Fax: 042-327-7587

< 本件に関する 問い合わせ先 >

研究推進部門 標準化推進グループ

大堂 雅之、内藤 秀之

Tel: 042-327-7933

Fax: 042-327-5519

第4回 国際標準化活動 若手交流会

1. 日時 平成19年9月19日(水) 10時00分～18時00分
2. 場所 秋葉原カンファレンスフロア(秋葉原ダイビル5階)JR秋葉原駅前
http://www.akibahall.jp/
3. プログラム(予定)

9:40-10:00	受付
10:00- 10:20	開会 主催者代表挨拶 スケジュール説明等
10:20- 12:20	講演 ～成功例・失敗例から標準化活動を語る～ 講演1 庄納 崇氏(インテル株式会社 研究開発本部 ワイヤレスシステムグループ 主幹研究員) 「ワイヤレスサービスの進歩とグローバルスタンダード戦略」 講演2 江崎 浩氏(東京大学教授) 「インターネットの展開とグローバルスタンダード戦略」
昼食:事務局でお弁当を用意します(実費を受付にて徴収致します)	
13:30- 14:30	パネル討論「国際標準化活動のメリット・デメリット:国、企業、担当者の各視点から」 モデレータ:池田 佳和氏(国立情報学研究所客員教授) パネラー:阪田 史郎氏(千葉大学教授) 松本 充司氏(早稲田大学教授) 庄納 崇 氏(インテル株式会社 研究開発本部 ワイヤレスシステムグループ 主幹研究員)
コーヒープレーク	
15:00- 17:00	グループ討論「国際標準化活動:組織と担当者のインセンティブは何か」
17:00- 18:00	グループ討論発表会および講評
18:00- 18:05	閉会

4. 対象 今後国際標準化活動に参加する可能性のある方、既に参加されたことのある若手の方(国際標準化活動経験の浅い方)
5. 定員 50名(終日参加できる方を優先します)
6. 参加料 無料(但し、昼食代の実費を当日受付にて申し受けます)
7. 申し込み方法

・氏名、年齢、会社名、所属、住所、電話番号、E-mailアドレス、国際標準化会合参加回数を記載の上、下記あて先までお申込みください。(件名「若手交流会参加申込」)

・お申し込みの際に送付頂いた個人情報は、今回以降の若手交流会のご案内に使用させていただきますが、その他の目的には一切使用しません。

【申込み締切】2007年9月12日(水)午後5時必着(定員になり次第、締切ります)

【申込み・問い合わせ先】

独立行政法人情報通信研究機構 標準化推進グループ 担当:大堂(おおどう)、内藤

TEL 042-327-7933